

(2012年度)

1 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は25ページ，4問である。)

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 携帯電話・PHSの電源は切ること。
3. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号かどうかを確認し，氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机の上に置くこと。
4. 監督から試験開始の合図があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっているかどうか確かめること。
5. 解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
7. マークをするとき，枠からはみ出したり，枠のなかに白い部分を残したり，文字や番号，枠などに○や×をつけたりしてはならない。
8. 訂正する場合は，消しゴムでいねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
9. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。採点が不可能になる。
10. 試験時間中に退場してはならない。
11. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
12. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次の文章を読み、後の問(1～11)に答えなさい。解答は選択肢(a～e)の中からもっとも適するものを1つ選んでマークしなさい。

中国北部から中央アジアにかけての地域には、古代からさまざまな騎馬遊牧民族が興亡した。

まず最初に登場したのは匈奴であった。紀元前3世紀末に(1)の攻撃を受けて後退を余儀なくされたが、のちにオルドス地方を回復して、全モンゴルを支配下に置いた。前漢では(2)が戦いを挑んだが敗北して以来、親和策を採った。しかし、武帝の代になって対決姿勢を鮮明にし、衛青やその甥の(3)が匈奴遠征に活躍した。そうした者たちの中で、張騫も匈奴を挟撃するために大月氏に派遣されたが、その往復の際に2回にわたって匈奴に捕らえられるなどの苦勞をしたことで知られている。これらの人々の活躍もあり、武帝は西域にも進出したため、内陸交易の利を失った匈奴は衰えて、紀元前1世紀中頃には東西に分裂した。

4世紀には草原地帯の東西で遊牧民の活動が活発となり、たとえば初めは匈奴に服属していたモンゴル系ともトルコ系ともいわれる(4)や半農半牧であるチベット系の氏などの「五胡」が華北に侵入し、いくつかの国家を建国した。その後、5世紀にモンゴル高原に出現したのがモンゴル系の(5)であり、北魏と対立したが、6世紀中頃に突厥に滅ぼされた。(5)と同じ頃中央アジアから北西インドで活躍したのがエフタルであった。6世紀初めには中央アジア東部からイラン東部にまで勢力を広げたが、6世紀半ばにササン朝の(6)と突厥の挟撃によって滅ぼされた。

6世紀の半ば、モンゴル高原から起こり、大遊牧国家をつくったのがトルコ系の突厥であった。突厥は583年に東西分裂し、西突厥はその後1世紀あまりで唐に服属した。東突厥も630年に唐に一時服属するが、その後再興して強勢となった。独自の突厥文字を持ち、モンゴル高原を中心に一大勢力へと発展した。しかし、8世紀半ばに同じトルコ系のウイグルによって滅ぼされた。

ウイグルは(7)を称して王国を建国し、安史の乱では唐を援助するなど権勢を誇った。彼らも独自のウイグル文字を持ち、(8)を信仰していた。しか

し、8世紀末頃から内紛が続き、9世紀半ば、(9)によって滅ぼされ、住民は四散することになった。彼らの一部は南下して唐の領内に移住し、他の一部は西方に移動して天山山脈の東に至った。ウイグル人の西方移住は、早くから天山山脈西方に進出していた別のトルコ系集団を圧迫し、彼らをさらに西方の中央アジアに向かわせるきっかけとなった。

こうして中央アジアにはいったトルコ系集団はオアシス都市へと移住し、その多くが定住生活を行うようになった。彼らの数が増大すると、オアシスに住む(10)系の住民もやがてトルコ語を習得するようになった。こうして中央アジアはトルキスタンと呼ばれるようになった。

8世紀初頭以降、アラブのムスリム軍はトルキスタンに進出し、その支配をはかった。製紙法の西伝で有名な(11)で唐の軍隊を破ってからは、アラブ人の進出はさらに本格化し、ムスリム商人の活動も活発化していった。9世紀頃にはアラブ海周辺まで進出していたトルコ人は、これらのムスリム商人と出会うことによってはじめてイスラームと接触し、やがて改宗が著しく進んだ。こうしてトルコ人のイスラーム化が達成された。

問1 空欄(1～11)に入るのもっともふさわしいものを、それぞれの選択肢

(a～e)から1つ選びなさい。

- (1) a 燕 b 周 c 秦 d 齊 e 楚
- (2) a 景帝 b 高祖 c 高宗 d 光武帝 e 文帝
- (3) a 霍去病 b 張角 c 班超 d 李広利 e 李陵
- (4) a 羌 b 羯 c 鮮卑 d 東胡 e 涼
- (5) a 烏孫 b 高車 c 柔然 d 丁零 e 鉄勒
- (6) a アルサケス b アルダシール1世 c シャープール1世
d ホスロー1世 e ミトラダテス1世
- (7) a 王 b 可汗 c 单于 d 汗 e 藩王
- (8) a ゴロアスター教 b ネストリウス派キリスト教
c ヒンドゥー教 d 仏教 e マニ教

- (9) a ウズベク b ウラル c キルギス d ソグド
e タジク
- (10) a アフガン b イラン c インド d チベット
e モンゴル
- (11) a 靖康の変 b タラス河畔の戦い
c ニハーヴァンドの戦い d 白村江の戦い
e マンジケルトの戦い

問2 下線部(イ)の武帝が西域進出のための拠点として設置した郡はどれか。

- a 交趾郡 b 真番郡 c 敦煌郡 d 南海郡 e 臨屯郡

問3 下線部(ロ)の氏について、次の設問(1)、(2)に答えなさい。

(1) 五胡十六国のうち、氏によって建国された国家はどれか。

- a 西魏 b 前秦 c 東魏 d 北周 e 北斉

(2) 上の設問の国家で、一時華北を統一したのは誰か。

- a 司馬睿 b 阮籍 c 苻堅 d 劉淵 e 劉裕

問4 下線部(ハ)の北魏の第6代皇帝で、均田制などを施行し、洛陽に遷都したのは誰か。

- a 孝文帝 b 太武帝 c 道武帝 d 文成帝 e 明元帝

問5 下線部(ニ)のササン朝について、次の設問(1)～(3)に答えなさい。

(1) パルティア時代からの首都で、ササン朝も首都に定めた都市はどこか。

- a アッシュル b エクバタナ c クテシフォン
d ニネヴェ e ペルセポリス

(2) ササン朝が最初に成立した地方はどこか。

- a アゼルバイジャン地方
- b バクトリア地方
- c ファールス地方
- d フェルガナ地方
- e ホラーサーン地方

(3) ササン朝はローマとの戦闘が続いたが、ササン朝に捕虜になったローマ皇帝がいる。それは誰か。

- a アントニヌス=ピウス
- b ウァレリアヌス
- c デイオクレティアヌス
- d ハドリアヌス
- e マクシミヌス

問6 下線部(※)の突厥文字で書かれたものは次のうちどれか。

- a オルホン碑文
- b 広開土王碑
- c ダルマ=シャーストラ
- d 磨崖碑・石柱碑
- e ワヤン

問7 下線部(へ)の安史の乱で、洛陽を占領した安祿山は何と自称したか。

- a 大燕皇帝
- b 大齊皇帝
- c 昭明太子
- d 中山王
- e 天王

問8 下線部(ト)のウイグル文字は、何文字に直接由来するか。

- a アラビア文字
- b ソグド文字
- c チベット文字
- d フェニキア文字
- e モンゴル文字

問9 下線部(チ)の南下したウイグル人がはいり込んだ唐の領土の中で、甘肅省の黄河以西のゴビ砂漠と南山山脈に挟まれたオアシス地帯を何というか。

- a カシュガル
- b 河西回廊
- c 完顔部
- d 山海関
- e 吐谷渾

問10 下線部(リ)について、当時のアラブ人はどの支配下にあったか。

- a アッバース朝 b ウマイヤ朝 c 正統カリフ
- d マムルーク朝 e 預言者ムハンマド

問11 下線部(ヌ)について、次の設問(1)、(2)に答えなさい。

(1) イスラームに改宗したトルコ人は、やがて彼らの手で国家を建国するようになった。次のうち、トルコ系の国家はどれか。

- a カラ＝ハン朝 b ゴール朝 c サーマーン朝
- d ターヒル朝 e ブワイフ朝

(2) 上の設問の国家を併合したのは、同じトルコ系のセルジューク朝と、もう1つはどの勢力か。

- a ガズナ朝 b 西遼 c タンゲート d 吐蕃
- e ナイマン

2 次の文章を読んで、後の問(1～16)に答えなさい。

中国の政治家として、毛沢東と鄧小平には、共産主義者でありカリスマ的な人物であるという共通点がある。他方、理想主義的な毛沢東、現実主義的な鄧小平として、両者は、対照的にとらえられることもある。

毛沢東は、思想家、政治家であると同時に、優れた軍事家であった。1945年に抗日戦争が終結すると、彼は、(1)が率いる国民政府軍との抗争に勝利し、1949年に中華人民共和国の成立を宣言した。(1)は、台湾に逃れ、そこで国民政府を維持した。

毛沢東の思想は、(2)とレーニンが確立した共産主義を指針として、それを中国の実情に適応させようとしたものであった。彼は、階級闘争の革命のなかで人民の思想が改革されて共産主義者に育ち、反革命階級が打破されると唱えた。1950年代になると、毛沢東は、社会主義革命を強力に推進し、「英国を追い

こし米国に追いつこう」と唱えて「(3)」政策を展開した。しかし、この政策は、大量の餓死者を出して深刻な経済危機を招いた。

毛沢東は、このような経済危機からの脱出を(4)、周恩来、鄧小平に託した。彼らは、経済回復を第一に掲げて、毛沢東の急進的な社会主義政策を後退させた。これに対して、毛沢東は、このような経済回復政策を資本主義への逆戻りと非難し、プロレタリア文化大革命をよびかけた。このようにして勃発した革命の中で、(4)は、徹底的に批判されたうえで獄死することになり、鄧小平もいったん失脚した。この革命は、1976年に毛沢東が死去すると終息へむかった。

鄧小平は、失脚と復活を繰り返したことで有名である。彼の語録に、「白猫であれ黒猫であれ、ネズミをとるのが良い猫である」がある。それは、思想よりも実利を重視する姿勢とうけとられることがあった。彼は、1978年末ごろに全権力を掌握すると、(5)を党総書記に任命し、趙紫陽を首相に抜擢して、(6)政策を押し進めた。ただし、鄧小平は、安定の維持がなければ(6)を実現できないと考え、共産党による一党独裁体制の堅持につとめた。いわば民主化なき経済発展がはかられたのである。

急激な(6)政策は、経済発展をもたらすと同時に、経済格差や官僚腐敗などの社会問題を発生させた。このような社会の動揺を背景に、(5)の死をきっかけとして、1989年、学生や労働者が民主化を要求して天安門広場に集結した。鄧小平は、この民主化運動を武力で鎮圧する方針をとり、(7)首相が、北京市内に戒厳令を布告した。軍隊が、北京市内に派遣されると、軍と市民との間で大規模な流血事件に発展した。この天安門事件によって、中国は、国際的に厳しい批判をあび、先進諸国からの経済制裁などをうけた。このような逆境においても、(6)政策と共産党一党独裁は維持され、その後の中国の経済は、おどろくべき発展をとげることになる。

鄧小平は、イギリスからの香港返還、ポルトガルからの(8)返還をすすめた。香港返還については、1982年9月に訪中したイギリスの(9)首相との間で厳しい交渉が行われたことは有名である。中国は、いわゆる「一国二制度」の考え方を採用したが、イギリスの行政権継続などは拒否し、香港全域の返還を認めさせた。1997年7月に返還が実現した後、香港は、中国大陸の経済発展にも助け

られて繁栄を維持した。

晩年の鄧小平は、共産党指導部におけるスムーズな世代交代につとめた。彼は、趙紫陽を解任して江沢民を後継者にすると、1992年の共産党大会において（10）を政治局常務委員に抜擢して、実質的に10年後の次期後継者とした。1997年2月、香港返還をみることなく、鄧小平は死去した。2003年、（10）は、江沢民の後任として国家主席になった。

問1 空欄(1～10)に入るもっとも適切なものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- (1) a 蔣介石 b 章炳麟 c 孫文 d 張学良 e 陳水扁
- (2) a サン＝シモン b ヘーゲル c プルードン
d マルクス e ラサール
- (3) a 緊張緩和 b 刷新 c 重商主義 d 大躍進
e 調整
- (4) a 呉佩孚 b 段祺瑞 c 馮国璋 d 劉少奇 e 林彪
- (5) a 洪景来 b 呉子 c 呉三桂 d 胡適 e 胡耀邦
- (6) a 改革・開放 b 新保守主義 c 重農主義 d 太陽
e 巻き返し
- (7) a 李鴻章 b 李承晩 c 李大釗 d 李登輝 e 李鵬
- (8) a 山東半島 b 大連 c 南沙・西沙諸島 d マカオ
e 遼東半島
- (9) a キャメロン b サッチャー c ブラウン d ブレア
e メージャー
- (10) a 温家宝 b 金泳三 c 胡錦濤 d 武大偉
e 盧泰愚

問2 1925年に国民政府が成立した地を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 広州 b 瑞金 c 上海 d 南京 e 武漢

問3 国民政府の説明として適切でないものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 袁世凱帝政を武力で倒した。
- b 黄埔軍官学校で士官を育成した。
- c 国共合作を二度行った。
- d 国民革命軍による北伐を行った。
- e 浙江財閥の支援をうけた。

問4 レーニンの説明として適切でないものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a コミンテルンを創設した。
- b 三月革命(ロシア暦二月革命)のときにはロシアにいなかった。
- c 十一月革命(ロシア暦十月革命)によって社会主義政権を樹立した。
- d ネップとよばれる経済政策をとった。
- e ロシア社会革命党を結成した。

問5 レーニンの後継争いに敗れた後に国外追放された人物を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ケレンスキー b スターリン c ストルイピン
- d トロツキー e プレハーノフ

問6 中華人民共和国成立時の周恩来の地位を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 元帥 b 首相 c 国家主席 d 政治局常務委員
- e 党総書記

問7 周恩来の説明として適切でないものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ネルー首相と会談して平和五原則を発表した。
- b 済南事件において抗日統一戦線を構築した。
- c 田中角栄首相とともに日中共同声明に署名した。
- d 日本留学の経験がある。
- e プロレタリア文化大革命中も失脚しなかった。

問8 プロレタリア文化大革命の説明として適切でないものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 多くの党幹部や知識人を迫害した。
- b 紅衛兵が革命の尖兵となった。
- c 周恩来が革命末期に毛沢東よりも先に死去した。
- d 社会主義の路線に関する中ソ論争(中ソ対立)の原因となった。
- e 毛沢東の権力回復闘争であった。

問9 プロレタリア文化大革命の終息時に、いわゆる「四人組」が処分された。この「四人組」に含まれない人物を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 王洪文 b 華国鋒 c 江青 d 張春橋 e 姚文元

問10 米国大統領としてはじめて中華人民共和国を訪問し米中国交正常化の道筋をつけた人物の説明として適切でないものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 沖縄を日本へ返還した。
- b 外交においてキッシンジャーを重用した。
- c 大統領選挙においてケネディに敗れた。
- d ドルと金の兌換停止を宣言した。
- e ベトナム反戦運動によって辞任に追い込まれた。

問11 問10の米国大統領訪中より前に起きたものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ソ連のアフガニスタン侵攻
- b 第1次石油危機
- c 東西ドイツの国連加盟
- d 中華人民共和国の国連加盟
- e 南北ベトナムの統一

問12 天安門事件と同じ年に起きたものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a イラン＝イラク戦争
- b 台湾における戒厳令の解除
- c 朝鮮民主主義人民共和国の国連加盟
- d ベルリンの壁開放
- e ワルシャワ条約機構の解消

問13 21世紀の民主化運動により崩壊した政権を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a チャウシェスク政権
- b パフレヴィー政権
- c ホネカー政権
- d マルコス政権
- e ムバラク政権

問14 問13の解答となる政権の説明として適切でないものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a イスラーム原理主義勢力を弾圧した。
- b シナイ半島の返還を実現させた。
- c 前政権の外交路線を継承して米国・イスラエルを重視した。
- d 前政権の経済路線を転換して社会主義化をすすめた。
- e 非常事態宣言を継続した。

問15 1982年9月のイギリス首相訪中より前に起きたものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a イラクのクウェート侵攻
- b ゴルバチョフの書記長就任
- c 東西ドイツの統一
- d フォークランド戦争
- e 米ソによるINF全廃条約の調印

問16 江沢民のもとで1998年から首相をつとめた人物を選択肢(a～e)から1つ
選びなさい。

- a 朱熹 b 朱元璋 c 朱全忠 d 朱棣 e 朱鎔基

3

I 以下の文章を読んで、問1および問2に答えなさい。

(1)の子カール大帝がランゴバルド王国制圧後、(2)人を征服したことにより、大多数のゲルマン部族は統合されていった。カールはさらに、(3)のアヴァール人やイスラーム教徒を撃退し、西欧のほとんどはフランク王国の支配下となる。すでにキリスト教世界は732年のトウル^(A)・ポワティエ^(B)間の戦いで(4)朝のイスラーム勢力を斥け、西欧キリスト教世界は危機を脱していたのである。カールは^(C)アーヘンに宮廷をおき、また、^(D)ローマで800年に(5)として戴冠された。彼は広大な領土を支配するため地方の豪族を(6)に任命して各州の統治にあたらせる一方、巡察使を派遣して(6)の監督をさせた。カール大帝はまた、(7)の神学者アルクイン等を宮廷に招いて(8)による文芸復興に努めた。アルクインのあとを継いだアインハルトは(9)を著している。

問1 空欄(1～9)に入るもっとも適切なものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- (1) a クローヴィス b テオドリック c アラリック
d カール＝マルテル e ピピン
- (2) a ブルグンド b ヴァンダル c アングロ＝サクソン
d 東ゴート e ザクセン
- (3) a モンゴル系 b トルコ系 c イラン系
d インド系 e 東ゲルマン系

- (4) a ブワイフ b セルジューク c ウマイヤ
 d ファーティマ e ザンギー
- (5) a ランゴバルド王 b イタリア王 c 神聖ローマ皇帝
 d 東ローマ皇帝 e 西ローマ皇帝
- (6) a 領主 b 公 c 伯 d 司令官 e 騎士
- (7) a フランス b イタリア c スペイン
 d イギリス e スイス
- (8) a ヘブライ語 b ギリシア語 c アラビア語
 d 古ゲルマン語 e ラテン語
- (9) a 『アーサー王物語』 b 『ニーベルンゲンの歌』
 c 『ローランの歌』 d 『カール大帝伝』 e 『神学大全』

問2 下線部(A～D)に該当する場所を下の地図上の6箇所の選択肢(a～f)から選びなさい。



II 図(1～4)に関する以下の文章を読んで問1および問2に答えなさい。



図1



図2



図3



図4

これらの図は「バイユーのタペストリー」の一部である。タペストリー(つづれ織)と慣習的に呼ばれているが、実際には幅約50センチメートル、長さ約70メートルの刺繍画である。ノルマンディー公国のウィリアムとイングランド王ハロルドとの(1)年のヘースティングズの戦いにいたる過程を勝利者の側から描いている。ヘースティングズの戦い直後から制作され10年後に完成した。作成者はノルマンディー公ウィリアムの妃マティルダとも考えられている。

物語は、イングランドの王エドワードの王位継承をめぐる事件から始まる。高齢のエドワード王は子供がいなかったため、ノルマンディー公ウィリアムを彼の継承者と決め、寵臣のハロルドに、それをウィリアムに伝えるように命令する。図1の中央左がエドワード王で、屋根の上に“EDWARD REX”と文字が刺繍されている。^(B)

その後、エドワード王は没するが、彼の臨終に立ち会ったハロルドが、自分を後継者に指名したと主張し、彼が王に即位してしまう。図2左端では、イギリスの貴族代表がハロルドに王剣を捧げ、ハロルドの右にいる英国カトリック最高位の(2)大司教がハロルドの戴冠を国民に披露している。しかし4月下旬天空に大彗星が出現する。図2右では、空を見上げて恐れおののく人々が認められる。

ハロルドの戴冠に対して怒ったウィリアムは急いで船を建造させ、大軍隊を率いてイングランドに攻め入る。図3ではノルマン特有の両端がそりあがった船が認められる。この吃水^{きつすい}の浅い船でノルマン人はヨーロッパ各地の海岸を襲い、さらに内陸深くまで河を遡航した。(3)とよばれるノルマン部族もいたが、これは「船の漕ぎ手」の意味とも考えられている。

そして、図4のヘースティングズの戦いが始まった。左がウィリアム軍、右がハロルド軍である。^(C)ノルマン側が騎兵であるのに対し、イングランド側が重装歩兵であったことが見てとれる。

このヘースティングズの戦いをもってノルマン(4)と呼ぶ。これがイギリス史の転換点となり、それをきっかけに独自のイギリス型封建制が成立した。こうして成立したノルマン朝は、その領土であるフランスのノルマンディーについて^(D)はフランスの家臣となったため、その後、イギリスとフランスの関係は紛糾を

続ける。百年戦争もそうした争いの一つといえる。
(E)

問1 空欄(1～4)に入るもっとも適切なものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- (1) a 1016 b 1035 c 1054 d 1063 e 1066
- (2) a ロンドン b オックスフォード c ケンブリッジ
d ウェールズ e カンタベリ
- (3) a デーン b ヴァイキング c スウェーデン
d ノルウェー e ルーシ
- (4) a 十字軍 b 協和 c 強奪 d 上陸作戦 e 征服

問2 下線部(A～E)に関する問(1～5)に答えなさい。

- (1) 下線部(A)に関する文(a～d)のうち、間違っているものを1つ選びなさい。
 - a ノルマンディー公国は911年ロロがセーヌ川下流地域に建てた国である。
 - b ロロはノルマンの首長である。
 - c ノルマン人は北方系のゲルマン人である。
 - d ロロは神聖ローマ皇帝によってノルマンディー公に封じられた。
- (2) 下線部(B)は何人の王であったか、もっともふさわしいものを(a～d)から選びなさい。
 - a ゴート人
 - b フィン人
 - c アングロ=サクソン人
 - d ケルト人

(3) 下線部(C)の場所を下の地図の(a～d)から1つ選びなさい。



(4) 下線部(D)に関する文(a～d)のうち、間違っているものを1つ選びなさい。

- a ウィリアムはノルマンディーで行われていた封建制度をイギリスに導入した。
- b この時代にイングランドはフランス文化の影響を受けた。
- c ノルマン貴族の権限は絶大で、王権が非常に脆弱な地方分権体制であった。
- d ウィリアムは全国にわたる土地台帳を完成させた。

(5) 下線部(E)に関する文(a～d)のうち、間違っているものを1つ選びなさい。

- a 百年戦争はカペー朝が断絶の際、イギリス王エドワード3世が王位を主張して開戦した。
- b 百年戦争のクレシーの戦いでは、イギリスの長弓が活躍した。
- c 百年戦争でドンレミの農民の娘ジャンヌ＝ダルクは自ら率いた軍でオルレアンをイギリス軍から解放した。
- d 百年戦争によって、イギリス、フランス両国とも、農民が解放され、市民階級が衰退した。

4 19世紀のイギリスに関する次の文章を読んで、問(1, 3～10, 12～22)に対する答えを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。問2と問11は複数回答してよい。

19世紀前半のイギリスでは、産業革命の進展による産業構造・貿易体制の変化だけでなく、議会による自由主義改革も進展した。短期間の急激な変化のために恐怖政治が生まれたフランス革命とは異なり、イギリスでは中長期の漸進的な改革が進行した。

1801年にアイルランドを併合したイギリスは、大きな労働人口を獲得したものの、膨大なカトリック人口を抱え込むことになった。そのため、国教徒しか公職

につけない従来の制度は、批判にさらされることになった。カトリック教徒を国教徒と平等に扱うことは、宗教問題だけではなく、アイルランド統治の問題でもあった。

19世紀前半には、アイルランド人の反対運動や、新しい技術に反感をもった労働者民衆の(オ)運動のような急進的な行動も、たしかに存在した。しかし、全体としてはカトリック教徒への差別の撤廃、選挙法の改正、奴隷貿易禁止と奴隷制廃止、自由貿易の方向性を持つ、東インド会社の特権廃止、穀物法の廃止、航海法の廃止に見られるような自由主義的な改革が続いた。

資本主義は階級社会をもち、地主貴族・市民(ブルジョワジー)・労働者という3つの階級の間はしばしば緊張した。しかしイギリスでは融和が図られ、信教の自由も制度的に保証されるようになり、「最大多数の最大幸福」を掲げる功利主義的な発想から、諸改革が進んだ。それを支えたのは、強いイギリスの経済力・軍事力であり、パクス=ブリタニカの下で、19世紀半ばには、労働者もイギリスの繁栄を享受するようになっていった。

問1 下線部(ア)に関して、フランス革命の急進化を恐れたヨーロッパ諸国は、軍事同盟を結んでフランスに対抗した。第一回目の対仏大同盟を提唱したのは誰か。

- a アレクサンドル1世 b エカチェリーナ2世
- c ピット d フリードリヒ=ヴィルヘルム1世
- e ヨーゼフ2世

問2 第1回対仏大同盟が結ばれた年と同じ年の出来事はどれか。あてはまるものをすべて選びなさい。

- a ヴェルサイユ行進 b 公安委員会の設置
- c 国王のヴァレンヌ逃亡 d 国王の処刑
- e テルミドールのクーデタ

問3 下線部(イ)に関して、17世紀半ばにアイルランドを征服し、その国土の大半を没収したイギリスの国王ないし統治者は誰か。

- a クロムウェル b ジェームズ1世 c ジェームズ2世
- d チャールズ1世 e チャールズ2世

問4 1801年のアイルランド併合が行われたのは、どの王の時か。

- a アン女王 b エドワード6世 c ジョージ1世
- d ジョージ3世 e メアリ2世

問5 下線部(ウ)のように、国教徒のみが公職につけることを規定した審査法は、どの国王または統治者の時代に制定されたものか。

- a ウィリアム3世 b エリザベス1世 c クロムウェル
- d チャールズ2世 e ヘンリ8世

問6 下線部(エ)の宗教差を起源とするマイノリティ差別に関連して、イギリスではカトリック教徒への差別は相当厳しかった一方、ユダヤ人には比較的寛容であった。19世紀半ば以降には、ユダヤの家系の出身ながらも改宗して首相にまで上り詰め、帝国主義的外交を展開した人物も現れた。この人物は誰か。

- a グラッドストーン b ジョゼフ=チェンバレン c デイズレーリ
- d マクドナルド e ロスチャイルド

問7 空欄(オ)に入る言葉は何か。

- a 囲い込み b サンディカリズム c ストライキ
- d チャーティスト e ラダイト

問8 下線部(カ)に関して、1829年にカトリック教徒解放法が制定されたが、この法の制定にむけて尽力したアイルランドの政治家は誰か。

- a アスキス b オコンネル c ケア = ハーディ
- d コブデン e デ = ヴアレラ

問9 下線部(キ)に関して、第一回選挙法改正の説明としてもっとも適切なものはどれか。

- a 買収行為が横行していた腐敗選挙区が、この改正によって1828年に廃止された。
- b 腐敗選挙区の廃止により生じた議席は、新興の商工業都市に割り当てられた。
- c 腐敗選挙区を利用して議員になっていたのは、財力のある新興の産業市民層だった。
- d この改正によって、一定以上の都市労働者も選挙権を得た。
- e この改正によって、有権者数は以前の130万人強からほぼ倍増した。

問10 イギリスは数度の選挙法改正によって、普通選挙制を完成させた。女性も男性と全く同じ条件で選挙権が持てるようになったのは、何年のことか。

- a 1907年 b 1918年 c 1925年 d 1928年 e 1945年

問11 下線部(ク)に関して、奴隷貿易や奴隷制の廃止に尽力したイギリスの政治家ないし運動家は誰か。あてはまるものをすべて選びなさい。

- a ウイルバーフォース b グラッドストーン c グレイ
- d ジョン = ブラウン e チャドウィック

問12 奴隷制廃止をイギリスよりも早く18世紀末に決定したにも関わらず、その後まもなく廃止を撤回したため、最終的にイギリスよりも奴隷制廃止が遅れた国はどこか。

- a アメリカ
- b スペイン
- c ブラジル
- d フランス
- e ポルトガル

問13 下線部(々)に関して、1830年代に廃止された東インド会社の特権は何か。

- a インド統治権
- b インド貿易独占権
- c カリブ海貿易独占権
- d 中国貿易独占権
- e 西アフリカ貿易独占権

問14 イギリスの東インド会社を創設したのは誰か。

- a ウォルポール
- b エリザベス1世
- c ジェームズ1世
- d ドレーク
- e ホーキンス

問15 イギリスの東インド会社がインドに持った三大拠点の1つで、20世紀末にムンバイと改称された町はどれか。

- a カリカット
- b カルカッタ
- c ゴア
- d ボンベイ
- e マドラス

問16 下線部(㉑)に関して、穀物法ないし穀物法廃止の説明としてもっとも適切なものはどれか。

- a 穀物法は、外国の安い穀物の大量流入を防ぐために、高関税をかける法律である。
- b 穀物法は、ナポレオン戦争後に初めて制定された新種の地主保護法である。
- c 穀物法によって穀物価格は安定し、地主階級と産業資本家の利害が守られた。
- d ブライトたちが組織した反穀物法同盟の本部は、リヴァプールに置かれた。
- e 穀物法が廃止されたのは、ホイッグ党のピール内閣の時である。

問17 下線部(㉒)に関して、航海法ないし航海法廃止の説明として誤っているものはどれか。

- a 航海法は1651年、共和国政府が制定した。
- b 航海法は、王政復古後に正式な議会制定法になった。
- c 航海法は、中継貿易の他国船を排除し、イギリスによる植民地貿易の独占を目的としていた。
- d 航海法の制定により、第2次英仏百年戦争が起こった。
- e 航海法廃止は1849年に達成され、イギリスの自由貿易体制が確立した。

問18 下線部(㉓)に関して、地主貴族や市民階級には認められた権利が労働者には認められなかったために、不満をもった人たちが改革を求めて1837年に書いた文書は何か。

- a 共産党宣言 b 権利の請願 c 権利の宣言 d 人権宣言
- e 人民憲章

問19 下線部(ス)に関して、「最大多数の最大幸福」を唱えたのは誰か。

- a アダム＝スミス b ジョン＝ステュアート＝ミル
c ハーバート＝スペンサー d ベンサム e マルサス

問20 功利主義の説明でもっとも適切なものはどれか。

- a 富の拡大のためには、経済活動への国家干渉を排除し、個人の自由を重んじるべきだと提唱した思想。
b 行動を重視し、行動を通じて思考・観念・信念の意味と有効性が示されると考えた、教育学に多く取り入れられた思想。
c 富の拡大のためには、輸入を減らし輸出を増やすべきと考え、国家が保護関税や国内産業の保護育成をすることを提唱した思想。
d 社会的不平等は私有財産制にあるとして、機械や土地などの生産手段の公有化によって経済上の平等を求めようとした思想。
e 個人の自由を基本としながらも、便利・効用・公益を重視し、幸福は、量的に測定可能であって、多くの人が幸せになる政策をとるべきだと唱えた思想。

問21 下線部(セ)に関して、19世紀半ばにイギリスはなんと呼ばれていたか。

- a 「征服者」 b 「世界の工場」 c 「太陽の沈まぬ国」
d 「持てる国」 e 「ヨーロッパの憲兵」

問22 19世紀前半に労働者の福祉の向上に努めたロバート＝オーウエンの説明で、誤っているものはどれか。

- a スコットランドにある自分の工場で、労働者福祉につとめた。
b アメリカ独立戦争にも義勇兵として参加した。
c アメリカで理想的協同社会ニューハーモニーの建設を試みた。
d 工場法の制定に関わった。
e 労働組合や協同組合の育成に努めた。

